

## はじめに

知識基盤社会の時代において、生きる力という理念がますます重要になっている中、それを支える確かな学力、豊かな心、健やかな体の調和のとれた育成の重視を前面に打ち出して学習指導要領が改訂されました。これを受け、平成23年度に小学校で、翌24年度には中学校で新学習指導要領が完全実施となりました。また、それに先立ち幼稚園では教育要領が、保育所では保育指針が全面実施されています。各園・学校においては、それぞれの特色を生かしながら教育課程の編成を行い、子どもたちの『生きる力』の育成に向けた教育実践に努めていただいているところです。

東部教育局では、教師も子どもも元気の出る授業づくりと園内・校内研修の推進に焦点を当て、「元気の出る園内・校内研修の手引き」を平成19年度に作成し、平成22年度からは〈改訂版〉を局のホームページ上に掲載しています。また、平成25年6月には「園・学校づくりのポイント集」をホームページ上で公開しています。各園・学校では特色ある研修が進められたり、全教職員参加型の研修会が広がったりと、研修の活性化に活用いただいているところです。

このたび、校内研究会の内容の充実と教職員一人一人の授業改善及び児童生徒理解がさらに進むことをめざして、各園・学校の工夫された具体的な実践例などを新たに加えた形で、本「園・学校づくりのポイント集」をリニューアルいたしました。学校教育目標を実現するために学習指導要領の趣旨を生かした授業を行うことを基盤として、児童生徒理解を柱とした生徒指導を含む学級経営、就学前教育や特別支援教育における授業研究や保護者・地域社会との連携など新しい視点も入れながら、活用しやすいものになるよう工夫しています。各園・学校から提供いただいた写真や資料などを通して、生き生きした子どもたちの様子や教育に対する教職員の熱い思いを感じていただけるものと思います。

皆様におかれましては、日々の授業づくりや校内研修の改善・充実のために本ポイント集を積極的にご活用いただければ幸いです。全教職員の一体感を持った取組や子どもたちの学ぶ意欲の向上をめざした教育活動を通して、各園・学校がますます元気で魅力ある場所になっていくことを祈念しております。

平成26年1月

鳥取県教育委員会事務局東部教育局

局長 久岡賀代子